



霜花（しもばな）：寒い冬の朝に、窓ガラスにできる氷の花模様。室内の湿気が高いときによく見られる。

今年も日々の学習や基礎基本を大切に

令和3年を迎えました。皆さん、明けましておめでとうございます。

本年も森の里小学校に関わる皆様にとって、幸多き年になりますことを、心よりお祈り申し上げます。

さて、令和2年は、「新型コロナウイルスに始まり、新型コロナウイルスで終わった1年」と言っても言い過ぎではなかったと思います。子どもも、大人も、1日の生活の中で、新型コロナウイルスの話題がなかった日はあったでしょうか。

心配や不安が続く1年ではありましたが、昨年末、たいへんうれしい話題がありました。小惑星探査機「はやぶさ2」が52億キロの長旅を終え、無事帰還したことです。しかも、地球に届けたカプセルから小惑星「リュウグウ」の砂や大気を持ち帰るという世界初の快挙も成し遂げました。持ち帰った砂や大気を分析することで、太陽系の成り立ちや地球の生命誕生の謎に迫れるのではないかと期待されています。

こういった研究は、早急な製品化や実用化、商業的な利益を主な目的とせず、自然界の仕組みを追求し、ものごとの本質や原理の追求を目的とした「基礎研究」と言われています。知識欲や好奇心から生じるものと考えられ、商業的な価値や今すぐ役に立たないものも数多くあるようです。

新型コロナウイルスのワクチン開発においては、この基礎研究が大きな役割を果たしたといわれています。いつ発生するかわからない、もしかしたら今後発生しないかもしれない、コロナやMERS、SARSなどのウイルス研究（基礎研究）がなければ、これほど早いワクチン開発は見込めなかったようです。

学校の勉強においても、同じことがいえます。学習には、すぐに役立つものもあれば、すぐに役立たないものもあります。しかし、学んだことは力となり、学習の基礎・基本として必ず役に立つときがきます。（例えば、習った漢字を長い間使わないことがあったとします。いざ使う必要が生じた時に、習っていない漢字はすぐに使うことはできません。）学習の成果や基礎・基本は、半年後、1年後、数年後に生きてくることや実を結ぶことも多くあります。

森の里小学校では、子ども達の未来のために、毎日の学習や基礎・基本を大切にしたい授業づくりを今年も継続していきます。



2019年12月、文部科学省が打ち出した「GIGAスクール構想」。2020年4月7日、萩生田文部科学大臣は記者会見で、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言を受け、GIGAスクール構想を早期実現するための支援などを積極的に推進すると表明しました。

本校においても、2月にWi-Fi環境整備の通信ネットワーク工事が行われ、早ければ3月にも1人1台端末（タブレット端末）の準備が完了する予定です。

そこで、GIGAスクール構想について、その概要を紹介いたします。

G I G Aスクール構想の概要



ポイント1 ハードとソフトの充実

- (1) ハードの充実
 - ①「児童生徒に1人1台の端末」
 - ②「高速大容量の通信ネットワーク」
- (2) ソフトの充実
 - ①デジタルコンテンツやデジタル教材の活用
 - ②ICTを効果的に活用した学習活動の充実
 - ③授業のすみずみに先端技術を活用した環境を整備

ポイント2 期待される効果（ネットワークと1人1台端末による効果）

- (1) 先生はすべての子どもの回答や理解状況をその場で確認できる
- (2) 習熟度をチェックしながら授業の進度を調整できる
- (3) 理解できている子どもが少ない場合には重点的な補充が可能になる

一斉学習から、だれも取り残されない21世紀型の学習へ

ポイント3 予想されるデメリットと心配

- (1) 手書きのメリットがなくなる（対応策：デジタルとアナログの効果的な併用）
これまでは「くり返し手書きして記憶する方法」が「手間はかかるが確実な学習」といわれていた
- (2) 遊びと学習の境目があいまいになる（対応策：ルールづくりとルールの徹底）
- (3) 勝手にゲームをインストールしてしまう
（対応策：フィルタリング対策とネットモラル学習の継続）
- (4) 端末の破損の心配



熱心に床を磨く3年生

年末の大掃除(12月24日)

年の瀬の職員室から「森の里の子ども達は掃除が大好き」「今日はいつも以上に隅々まできれいにしてくれた」という声が聞こえてきました。日々の清掃活動も含めて、森の里の子ども達は、一生懸命に働く子ども達がとても多いと感じています。

12月24日の5時間目は、全校一斉の大掃除でしたが、どの学年・学級の子も1年間お世話になった校舎や教室をピカピカにしてくれました。とてもきれいな環境で、新年・新学期を迎えることができました。